

## 琉球大生、機内商品を企画

日本航空（JAL）グループの日本トランസオーシヤン航空（JTA、那覇市）は琉球大学の学生がインターネットで企画した商品を機内販売するほか、学生が制作したコンテンツを自社ウェブサイトに掲載する。ともに9月から10月まで販売・掲載し、宮古島の

### JTAでインターンサイトも手掛ける

魅力をアピールする。  
琉球大学観光産業科学部はJTAと3月に包括連携協定を結び、今年度から「インターネットシップ特別コース」を開講。学生5人が参加する。

機内販売では学生2人が実際に商品をリサーチして選定した。選んだのは宮古島市の「海工房」が扱う貝殻を用いたピアス（2700円）。今回は新たに「ちゅらちゅらピアス」という商品名を付けて販売する。売り上げ目標は2カ月間で130個。

学生3人のウェブチームは、JTAのサイト「美ら島物語」の特集ページ用に5つのコンテンツを制作。現地取材をもとにまとめた。